

転写禁止

ELICビジネス&公務員専門学校

学校関係者評価報告書

平成28年度

記載者 木村 公一

目 次

1. 学校関係者評価委員	2
2. 学校関係者評価委員会の開催状況	2
3. 学校関係者評価委員会からの提出物	2
4. 学校関係者評価委員による評価及び意見、今後の改善施策	3
(1) 教育理念・目的・人材育成像	3
(2) 学校運営	3
(3) 教育活動	3
(4) 学修成果	4
(5) 学生支援	4
(6) 教育環境	5
(7) 学生の受入れ募集	5
(8) 財務	5
(9) 法令等の遵守	6
(10) 社会貢献・地域貢献	6
(11) 国際交流	6
(12) 学校関係者評価委員のご意見	7

1. 学校関係者評価委員

- ①近藤 彩日 (株式会社昭栄広報)
- ②磯部 育義 (金山橋連合商店街振興組合 理事長)
- ③伊藤 昭治 (事務スキルスペシャリスト科2年 保護者)
- ④若月 良美 (マナーコミュニケーション2年 保護者)
- ⑤松岡 博年 (平成11年度 商学科 情報処理コース 卒業生)
- ⑥酒井 悠佑 (平成27年度 情報処理科 卒業生)

2. 学校関係者評価委員会の開催状況

学校関係者評価委員会

平成29年5月20日 10:00~12:00 (会場 本校 601 教室)

(事前に資料を送付、自己評価報告書、学生便覧、学校案内など)

3. 学校関係者評価委員会からの提出物

- ①学校関係者評価委員会議事録 (作成: 酒井 悠佑)
- ②学校関係者評価委員アンケート

3. 学校評価委員会報告

(1) 教育理念・目標

「適切：4」、「ほぼ適切：3」、「やや不適切：2」、「不適切：1」

学校関係者評価委員の平均評価ポイント	3.67 PT
--------------------	---------

■ご意見等

- ① 素敵な理念で、教員の先生方の誠実さに魅力を感じる。
- ② マーケティング不足、人的ネットワークを構築する必要性を感じる。

■今後の改善方針

ELIC の教育を通じて達成される人物像を明確化し、高校生にも産業界へも継続的にPRしていく。

(2) 学校運営

「適切：4」、「ほぼ適切：3」、「やや不適切：2」、「不適切：1」

学校関係者評価委員の平均評価ポイント	3.50 PT
--------------------	---------

■ご意見等

特になし

(3) 教育活動

「適切：4」、「ほぼ適切：3」、「やや不適切：2」、「不適切：1」

学校関係者評価委員の平均評価ポイント	3.50 PT
--------------------	---------

■ご意見等

- ① 時代の流れが速いので、学びの場、情報収集が重要となる。
- ② インターンシップの回数を増やすことにより、本人の就職意識が高まる。
- ③ インターンシップの時期を変更することにより、指導できる内容が増えると考えられる。
- ④ 優れた外部講師による最先端の教育が必要。まずは、人的ネットワークを構築することが課題。
- ⑤ 学校のコアの部分であり、評価の低い項目は早急な改善が必要。

■今後の改善方針

学校と外部との関係強化策の中で特にインターンシップ事前教育を強化し、各自が目的を持ってインターンシップに参加し、また事後評価を徹底することにより、自分の成長への気づき促す指導をする。

(4) 学修成果

「適切：4」、「ほぼ適切：3」、「やや不適切：2」、「不適切：1」

学校関係者評価委員の平均評価ポイント	3.00 PT
--------------------	---------

■ご意見等

- ①卒業生との繋がりを継続していく施策が必要。
- ②公務員合格による退学数を減らすために、全員1年課程に入学させ、2年課程に編入させる方法を考えられる。
- ③資格の優位性を学生に伝える必要がある。
- ④進路決定率を100%にする。
- ⑤卒業生サポート（再就職の斡旋）は卒業生にとって安心できる仕組みであると感じた。

■今後の改善方針

新たな就職指導システムの年度末完成に向けて活動中である。

(5) 学生支援

「適切：4」、「ほぼ適切：3」、「やや不適切：2」、「不適切：1」

学校関係者評価委員の平均評価ポイント	3.17 PT
--------------------	---------

■ご意見等

- ①社会人講話などの機会を増やし、キャリア教育を充実させる。
- ②学生向けのセミナーへの積極参加を通じ、自分の未来を考える機会を作ると良い。
- ③挨拶、礼儀、マナーの徹底は当然であり、プラスαを指導する。

■今後の改善方針

社会および社会人との接点の場を学生に提供し、効率的、効果的な職業意識形成を促進する。

(6) 教育環境

「適切：4」、「ほぼ適切：3」、「やや不適切：2」、「不適切：1」

学校関係者評価委員の平均評価ポイント	3.33 PT
--------------------	---------

■ご意見等

- ①整備等の不具合は早急に改善させる必要がある。
- ②ネットワークの環境については、有線も視野に入れる必要がある。

■今後の改善方針

設備整備の一環として、全教室へのスクリーン設置とネットワーク回線の容量増設（100Mbps → 1 Gbps）を実行する。

(7) 学生の受入れ募集

「適切：4」、「ほぼ適切：3」、「やや不適切：2」、「不適切：1」

学校関係者評価委員の平均評価ポイント	2.80 PT
--------------------	---------

■ご意見等

- ①地域連携の取り組みが広報活動に繋がる。
- ②社会ニーズにあった新しい資格を作る。国家試験にするのが最終目標。学校の独自性を高める。

■今後の改善方針

職業につながる仕上がり像を明確化し、高校生に対して継続的にPRする。

(8) 財務

「適切：4」、「ほぼ適切：3」、「やや不適切：2」、「不適切：1」

学校関係者評価委員の平均評価ポイント	3.60 PT
--------------------	---------

■ご意見等

特になし

(9) 法令等の遵守

「適切：4」、「ほぼ適切：3」、「やや不適切：2」、「不適切：1」

学校関係者評価委員の平均評価ポイント	3.40 PT
--------------------	---------

■ご意見等

特になし

(10) 社会貢献・地域貢献

「適切：4」、「ほぼ適切：3」、「やや不適切：2」、「不適切：1」

学校関係者評価委員の平均評価ポイント	3.40 PT
--------------------	---------

■ご意見等

- ① ボランティア活動の経験が社会に出たとき役立つ。
- ② 積極的にボランティアの支援を望む。
- ③ ボランティアに参加して、良かったと思えるよう努力する。

■今後の改善方針

ボランティアを実践するだけでなく、ボランティア精神の育成にも努力する。

(11) 国際交流

「適切：4」、「ほぼ適切：3」、「やや不適切：2」、「不適切：1」

学校関係者評価委員の平均評価ポイント	2.80 PT
--------------------	---------

■ご意見等

- ① 交流イベントの実施は、社会に出てからも役立つと感じた。
- ② グループワークなどを取り入れ学校全体での人的ネットワーク構築する。
- ③ 交際交流を積極的に実施することを望む。

■今後の改善方針

イベントなど異文化交流の場を増やす。

(12) 学校関係者評価委員会からのご意見

- ① 業界のニーズを取り入れるため、カリキュラムの素案段階から社会の情報収集を進める必要がある。
- ② 学生にとって就職活動は高いハードルとなっている。不採用の結果を学生にフィードバックさせられないか。
- ③ 目標を持たずに入学してくる学生に目的を持たす。考えさせる授業はできないか。
- ④ 社会人基本動作を身に付けさせて欲しい。

■今後の改善方針

高校生や産業界からのニーズを的確にとらえ、それに対応した教育を継続する。

以上